

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦    /    施策番号 7-1

局・課名：    財政局 税務運営課

事業名	収税事務処理センターの活用	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
					24,744	24,612
<b>事業概要</b>  <b>【目的】</b> 財産調査補助業務を集約化し、徹底した調査を実施することにより、滞納処分の強化と迅速化を図るとともに、収納管理業務と一元的に処理することにより、収税事務処理センターにおける業務の効率化を図る。  <b>【内容】</b> 徴収担当で個別に行っている、預貯金等の多種大量の財産調査補助業務を集約化し、徹底した調査を実施する。また、口座振替依頼書のオンライン入力など、公権力の行使にあらず、職員の判断や意思決定を必要としない一定量以上の収納管理業務を委託する。  <b>【今年度要求のポイント】</b>  平成28年度から開始した収税事務処理センター業務を継続して実施することで、事業目的の達成を図る。	<b>債務負担行為</b>		期間	要求額(千円)		
			H31～H33	50,000		
	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)					
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
	委託料等	20,739	25,219	業務委託料、事務経費等		
	金融機関等照会通信運搬費	3,539	3,457	金融機関等郵便料金(発送用・返信用)		
	金融機関照会手数料	334	284	金融機関等(本店・支店)照会手数料		
	合計		24,612	28,960		
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
	<b>【経過(～30年度)】</b>		<b>【31年度】</b>		<b>【今後予定(32年度～)】</b>	
・H21.4月～ 財産調査センター設置 ・H24.4月～ 事業の継続実施(財産調査件数の拡大) ・H28.4月～ 財産調査補助業務は継続実施。市税コールセンターで行っていた収納管理業務を、収税事務処理センターに一元化		・継続実施		・継続実施		
<b>その他 特記事項</b>						
みんなの審査会対象外 関連事業：						

整理番号： 05 - 3 - 0090